

校報

第二百九十二號

昭和八年九月三十日

東京女子高等師範學校

叙任及辭令

家事室勤務ヲ囑託ス(九 月 本 校)

東京女子高等師範學校囑託

黑岩 矩

家事室勤務囑託ヲ解ク(九 月 本 校)

東京女子高等師範學校助教
兼東京女子高等師範學校教諭

鷺尾 幾子

任東京女子高等師範學校教授

敍高等官四等(九 月 二十九日)

東京女子高等師範學校教授兼
東京女子高等師範學校教諭

竹田 ち

依願免本官並兼官

東京女子高等師範學校教授

鷺尾 幾子

依願免本官(以上九 月 三十日 內閣)

彙報

●生徒退學

生徒ノ退學ニ關シ左ノ通發令アリタリ

理科第一學年 露木 千代子

昭和八年九月二十四日願出退學ノ件許可ス(九 月 本 校 二十七日)

(校)

●生徒募集 昭和九年四月入學セシムヘキ生徒ヲ募集

ス其ノ要項左ノ如シ

一 各學科ニ入學セシムヘキ生徒ノ概數

文科 三十五人

理科 三十人

家事科 四十五人

二 出願期限

昭和八年十一月二十日マテトス

三 志望學科

入學志願者ハ文科・理科・家事科ニ就キ其ノ入學後

修業セムトスル學科ヲ指定スヘシ但理科志望者ハ家

事科ヲ家事科志望者ハ理科ヲ夫々第二志望トシテ併

セ指定スルコトヲ得

四 選抜試験

イ 科目 國語(解釋、文) 英語(解釋、簡易ナ) 數學

(算術、代數、幾何)

ロ 期日 昭和八年十二月二十五日同二 六日ノ兩

ハ 場所 左ノ八箇所

東京女子高等師範學校
奈良女子高等師範學校

沖繩 縣 廳

那 霸 市

朝 鮮 總 督 府

京 城 府

臺 灣 總 督 府

臺 北 市

樺 太 廳

豐 原 町

關 東 廳

旅 順 市

青 島 總 領 事 館

青 島

五 身體検査

第一次身體検査ハ東京女子高等師範學校又ハ奈良女子高等師範學校ヲ受験場所ニ指定セル者ニ對シ昭和八年十二月二十七日同二十八日ノ兩日(但志願者ノ員數ニ依リテハ之ヲ同二十九日ニ延長スルコトアルヘシ)午前九時ヨリ受験學校ニ於テ之ヲ施行シ第二次身體検査ハ入學候補者ニ對シ昭和九年四月上旬本校ニ於テ之ヲ施行ス沖繩縣廳以下六箇所ヲ受験場所ニ指定セル者ノ身體検査ハ入學候補者ニ對シ昭和九年四月上旬第一次及第二次ヲ併セ本校ニ於テ之ヲ施行ス

六 入學候補者ノ選抜方法

入學候補者ノ選抜方法ハ概ネ左ノ如シ

(一) 選抜試験ノ結果ニ基キ最低合格點ヲ定ム

(二) 全國(滿洲等ヲ含ム)ヲ若干ノ地方ニ分チ各地方

別ニ女子師範學校及高等女學校ノ學級數、入學志願者數其ノ他ノ事情ヲ考慮シテ入學候補者豫定數ヲ定ム

(三) 入學志願者ノ所屬地方ハ其ノ出身學校所在地方ニ依ル

(四) 最低合格點以上ノ得點者中ヨリ出身學校長ノ推薦書類並ニ第一次身體検査ノ結果ニ基キ入學ヲ許可スヘカラスト認メタル者ヲ除外シ他ヲ選抜試験ノ成績順ニ依リ各所屬地方ニ配當シ各地方入學候補者豫定數ニ達スルニ至ツテ止ム

(五) 或地方ノ最低合格點以上ノ得點者其ノ地方入學候補者豫定數ニ達セサルトキハ前條ニ係ラス成績順ニ依リ適宜他ノ地方ニ配當ス

七 口頭試問

昭和九年四月上旬本校ニ於テ入學候補者ニ對シ口頭試問ヲ施行シ第二次身體検査ノ結果ヲ照査シテ入學者ヲ定ム其ノ結果入學者豫定數ニ缺員ヲ生スルトキ

ハ更ニ六ノ方法ニ依リ之ヲ補填ス

●運動會 來ル十月十六日(月)神宮外苑競技場ニ於テ本校附屬校園並ニ第六臨時教員養成所ノ運動會ヲ舉行ス

○附屬小學校

●遠足 來ル十月三日(火)埼玉縣上尾町ニ遠足ヲ行フ當日雨天ノ際ハ中止シ平常ノ通授業ヲナス

雜 錄

●職員住所 新任職員ノ住所及職員中轉居セシ者左ノ如シ

小石川區原町九三 囑託 佐々木 操

杉並區馬橋四ノ四三九 三村方へ

訓導 瀨野尾 秀義

豊島區西巢鴨町二ノ二三一六 矢島石市方へ

助教諭 小林 濟子